

銚子信用金庫のすべて

CHOSHI SHINKIN PROFILE 2024



ごあいさつ

平素の当金庫への変わらぬご愛顧とご支援に、心より厚くお礼申し上げます。

日本経済は、昨年5月に新型コロナウイルス感染症が感染症法上の5類に移行したことに伴い、社会経済活動が本格的に再開し、緩やかな回復基調にあります。

一方で、コロナ禍を経て急速に進展したデジタル化や脱炭素化への対応に加え、原材料価格の高騰、人手不足の深刻化など、中小企業を取り巻く経営環境は依然不透明な状況にあります。

こうしたなか当金庫は、事業者のみなさまには、資金繰り支援をはじめとして、創業支援、本業支援、経営改善支援、事業承継支援など、多彩な経営サポートメニューを取り揃え、そのご提供に取り組むとともに、個人のお客さまには、ライフサイクルに沿った各種商品・サービスのご提供に努めてまいりました。

また、2020年に制定した「ちょうししんきんSDGs宣言」をもとに、食品ロスの削減を目指した「ちょうししんきんフードドライブ」の実施、古本を活用した寄付プログラム「子どものみらい古本募金」への参加、小・中学生を対象とした金融教育の実施など、地域社会への貢献活動に取り組んでまいりました。

当金庫では、2024年4月から、新たな中期経営計画「Shinking 2030 セカンド」(2024年度～2026年度)がスタートしています。

この計画では、前中期経営計画から継続して、地域で最も身近な「ファーストアドバイザー」として、お客様・地域の課題解決に貢献することにより、圧倒的な信頼を獲得することを“目指す姿”として掲げています。

また、重点事項として、「お客様との接点を増やす」、「お客様により良い提案を行えるようになる」ことを掲げ、職員に取り組むべき施策をシンプルに示すことにより、役職員が共通認識のもと“目指す姿”を追求していくこととしています。

当金庫の業務地区の多くは、人口減少や少子高齢化の進展が著しいといった構造的問題を抱えています。そのようななかにあって、地域と運命共同体である当金庫は、地域の課題は当金庫の課題であるとの認識のもと、その解決のための人材育成や組織力強化などの態勢整備に努め、地域のみなさまと共に、豊かで活力あふれる地域社会を創ることを目指してまいります。

今後とも当金庫への変わらぬご愛顧とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2024年7月

理事長 森山 博志



目次

ごあいさつ	1	法令等遵守態勢	30～31
経営理念	2～3	総代会	32～33
銚子信用金庫と地域社会	4～5	組織図・役員一覧	34
SDGs・地域密着型金融の取組み状況	6～13	安心と信頼 総合力のしんきん銀行	35
業績のご報告	14～15	手数料のご案内	36
営業のご案内	16～23	ATMお取扱いのご案内	37
注意情報	24～25	店舗のご案内	38～39
お客様保護管理態勢	26～27	あゆみ	40
内部管理態勢・リスク管理態勢	28～29	開示項目索引	41

本誌は信用金庫法第89条で準用する銀行法第21条に基づいて作成したディスクロージャー資料です。



信用金庫の歴史

信用金庫の起源は、鎌倉時代に始まり室町時代に広まった「無尽講」や「頼母子講」にさかのぼります。それらは、お金や穀物を出し合い融通しあう「相互扶助」の精神に基づいたものでした。以降、このような相互扶助による金融が人々の間で欠かせないものとなっていきます。

明治維新を契機として大企業への資本の集中が激化し、農民や中小商工業者は資金の調達に苦慮することになりました。これを解消するため、明治25年に日本で最初の信用組合が設立されます。こうしたことを背景に、明治33年「産業組合法」が制定され、信用金庫(当時は信用組合)の歴史が始まったのです。

そして戦後となり、昭和26年、「信用金庫法」が制定され、現在の『信用金庫』が誕生したのでした。

信用金庫の特徴

信用金庫は協同組織(会員制度)の形をとっており、「相互扶助」の精神から生まれた組織であること、限定された営業地域で活動する金融機関であること、中小零細企業と個人のお客さま専門の金融機関であることという3つの大きな特徴があります。地域の中で預金として集めた資金はその地域のお客さまに融資として還元され、地域経済の原動力となります。

「地域の人々の幸福・成長および地域経済の発展・繁栄に貢献する」という信用金庫の社会的役割(使命)を果たすため、銚子信用金庫は地域と共に歩んでいきます。

ビジョン

- 地域のニーズに応え、最良のサービスを迅速に提供する。
- 地域社会の豊かな発展を実現するトータルアドバイザーとして信頼度NO.1を目指す。
- 摺るぎない経営基盤を確立し、信用金庫としての社会的使命を遂行する。
- 環境の変化に応じて自己革新できる柔軟な組織を目指す。
- 将来を見据えた人事政策、能力主義人事の徹底により秀れた職員を育成する。
- 自由闊達で創造力と活力にあふれた働きがいのある信用金庫を目指す。

基本的な考え方は経営理念の順に各二項ずつがこれに対応しています。現状を踏まえ、近い将来に当金庫が目指すべき姿をより具体的にイメージしております。

1

地域の最良のパートナーとして、常に地域と共に歩む。

当金庫の活動の起点は「地域」であり、地域・お客さまと当金庫とは、一種の運命共同体と言えます。当金庫がより緊密に地域・お客さまとの関係を創り上げ、絶対的な信頼関係を築いていくことにより共に悠久の発展を遂げることを願っております。

「最良のパートナー」とは、まさに地域(お客さま)との「絶対的な信頼関係の構築」を目指すものであり、「常に地域と共に歩む」とは、「地域(お客さま)と共に悠久の発展をする」という決意表明であります。



2

柔軟で創造性の高い組織力を發揮し、地域金融機関としての使命を全うする。

いかなる状況下においても、あらゆる局面に対し組織として的確かつ迅速に対応していくためには、当金庫自体が高い柔軟性を備えていることが前提となります。また、信用金庫の独自性を發揮するためには、これまで以上に業務の遂行や課題解決など、組織活動の全般にわたって、当金庫の創造性を高めていくことが必要となります。今後、当金庫は、役職員の経験・知識を集積、共有しつつ、新たな「組織としての知識」を創出し、当金庫自体の創造性を高め「地域金融機関としての使命を全う」してまいります。



3

秀れた人材を育成し、豊かで活力あふれる未来を創造する。

はじめに「秀れた人材」ありき、というより、むしろ人(役職員)は、その育成の仕方・処遇などにより、誰もが「秀れた」存在になり得る可能性を常に秘めているはずです。

人材の育成については、高い先見性と明確な目的をもって、組織を挙げて取り組んでまいります。

「豊かで活力あふれる未来」とは、「地域・お客さまの…」「当金庫の…」「職員の…」という言葉の全てを内包させております。

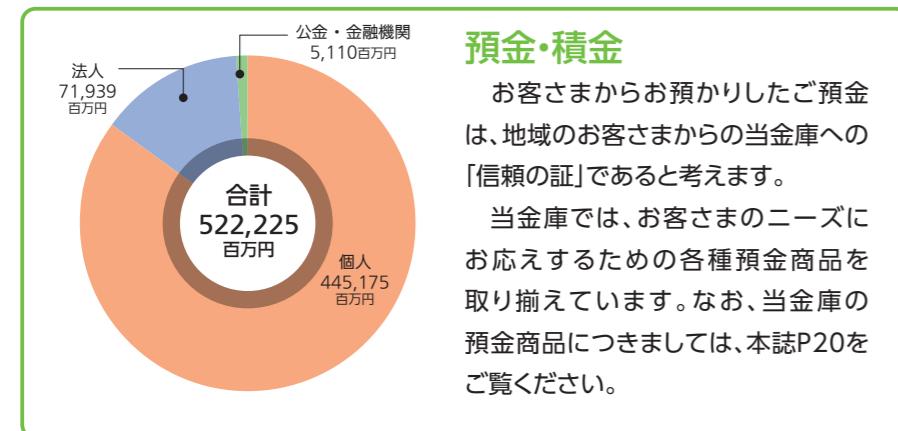


行動指針

- 私たちは地域社会の一員として誇りをもって行動します。
- 私たちは積極かつ迅速に行動します。
- 私たちは何事にも信念をもって行動します。
- 私たちは明るい笑顔、感謝の心をもって行動します。
- 私たちはより高い目標に向かって行動します。

行動指針は経営理念・ビジョンを踏まえ、当金庫の役職員がどのように行動すべきかをシンプルかつ明快に表現したものであり、地域・お客さまへ向けての宣言としております。

当金庫の地域経済活性化への取組み



お客様からお預かりしたご預金は、地域のお客さまからの当金庫への「信頼の証」であると考えます。

当金庫では、お客様のニーズにお応えするための各種預金商品を取り揃えています。なお、当金庫の預金商品につきましては、本誌P20をご覧ください。

新三か年計画「Shinking 2030 セカンド」

方針

2024年4月にスタートさせた新三か年計画「Shinking2030セカンド」では、前三か年計画「Shinking2030」を踏襲し、新たに見直した3つの具体的な重点事項を掲げて、トライアル＆ラーンを繰り返しながら、自指す姿に近づいていくこととしています。

“ちょうどいきまんならでは”の活動をとことん追求し、お客様・地域の課題解決に貢献しながら、地域との持続的な発展を目指してまいります。

自指す姿

課題解決サポート体制を“ちょうどいきまんならでは”的課題解決プラットフォームへと進化させ、最も身近な「ファーストアドバイザー」として、お客様・地域の課題解決に貢献し、圧倒的な信頼を獲得する。

どのような状況にあっても前向きにトライアル＆ラーンを繰り返し、智恵を集め共有しながら、絶えず柔軟に変化し続ける創造性の高い組織になる。

「人財を育む力」を“ちょうどいきまんの強み”にまで高め、職員一人ひとりが自ら学び、成長し、お互いに助け合いながら、地域のみなさまと共に、豊かで活力あふれる地域社会を創る。

重点事項

お客様との接点を増やす
課題解決サポートに注力するため
金庫全体で業務の最適化を行いお客様との接点を増やします

お客様により良い提案を行えるようにする
職員の専門性を高め
多様化するお客様のニーズにきめ細かく対応できるようにします

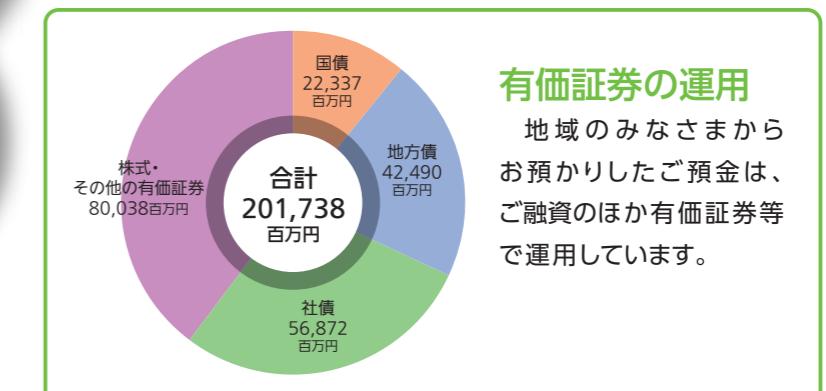
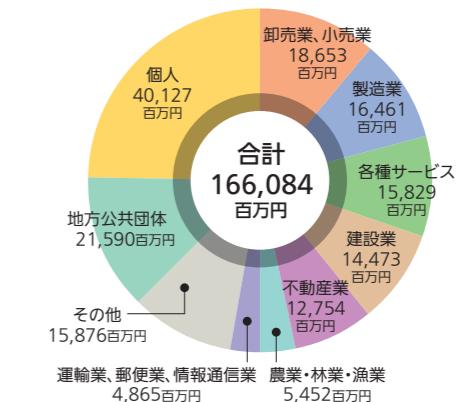
全職員が幸せに生き働くようにする
職員の成長と幸せの実現のため
やりがいを持って気持ちよく働ける風通しの良い組織にします



当金庫は、千葉、茨城両県にまたがる地域(31市5郡)を事業区域として、中小企業や地域のみなさまが会員となって、互いに助け合い、共に発展していくことを基本理念として運営されている相互扶助型の金融機関です。地域のお客さまからお預かりした大切な預金(預金積金)をお守りするのはもちろんのこと、地域で資金を必要とするお客様にご融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをするとともに、地域社会の一員として中小企業や地域のみなさまとの強い絆によるネットワークを形成し、地域経済の持続的発展に努めています。また、単に金融機能の提供にとどまらず、文化、環境、教育といった幅広い分野での活動・支援も業務の一環として、地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

貸出金

当金庫は、出資者である会員のみなさまへのご融資を基本として、地域の中小企業、個人のお客さま、そして地域社会の健全な発展に向けて、より多くのお客様にご利用いただける融資を心掛けています。



有価証券の運用

地域のみなさまからお預かりしたご預金は、ご融資のほか有価証券などで運用しています。

各計数は2024年3月末時点のものです。

SDGsへの取組み

当金庫では、国連が提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の趣旨に賛同し、より一層地域・お客さまの持続的な発展や地域の課題解決に貢献することを目指して、2020年7月15日に「ちょうしんきんSDGs宣言」を制定しました。



ちょうしんきんSDGs宣言

ちょうしんきんは、経営理念に掲げる「地域の最良のパートナーとして、常に地域と共に歩む」を活動の根源に据え、地域の課題は当金庫の課題であるとの認識のもと、その課題解決に積極的に取り組み、地域の持続的な発展に貢献してまいります。

SDGsとは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。

2015年9月の国連サミットにおいて採択された2030年までの国際目標で、「誰一人取り残さない」を基本理念とし、持続可能で多様性と包摂性(社会のすべての人に配慮を払うこと)のある社会の実現を目指すものです。



重点課題と取組方針

地域経済の持続的な発展

- 事業者のライフサイクルに応じた商品・サービスの提供や積極的な課題解決の支援により、地域経済の持続的な発展に貢献します。
- 地域雇用を創出・維持する創業および事業承継への支援に積極的に取り組み、地域経済の活性化に努めます。

豊かな地域社会の実現

- 地域のみなさまが利用しやすい金融サービスの実現、未来を担う子どもたちへの金融教育の提供、高齢者や障がいの方々が安心して暮らしていくける地域づくりへの参画などを通じて、人が集まり、暮らしやすいまちづくりに努めます。
- 当金庫の情報網や店舗網の活用、行政や商工会議所等の外部機関等と連携により、地域の活性化に貢献します。

地域環境の保全

- 環境保全活動への参画や環境に配慮した事業・取組みへの支援により、住みよい地域を次世代に引き継いでいきます。
- 地域環境の保全活動・取組みを通じて、地球環境の保全に努めます。

ガバナンスの強化

- 地域や地域のお客さまの課題解決を担っていく職員の育成および職員一人ひとりが働きがいを感じ活躍できる職場づくりに取り組みます。
- 経営の透明性向上に努めるとともに、SDGs等への取組みについて定期的な情報発信を行っていきます。

主な取組み

- 創業・第二創業支援
- 本業支援
- 経営改善・事業再生支援
- 事業承継・M&A支援
- 各種補助金・助成金に関する情報提供、申請サポート

- 経営セミナーの開催
- 若手社員研修会の開催 など



- 特殊詐欺防止
- 認知症センターの養成
- 行政等と連携した地域の見守り活動
- 金融教育活動の実施

- 法律、税務等の無料相談会の実施
- ウレシイくらしのセミナーの開催 など



- 事業者・個人に対する脱炭素支援
- エコカー・エコ設備等への金利優遇
- ESG投資(グリーンボンドへの投資)
- 3R(Reduce, Reuse, Recycle)の取組み

- 地域の清掃活動
- 環境に配慮した設備の導入 など



- 職員のコンサルティング能力向上にかかる研修の実施、外部研修への派遣
- CS研修、ちょうしんカレッジ、OJT等の充実
- ジェンダー平等への取組み

- ワークライフバランスの推進
- 働きがいの向上 など



地域経済の持続的な発展



お取引先企業等への定期訪問から、企業ライフステージにおける様々な課題・ニーズ等を的確に把握することに努め、課題解決のための適切なサービス・商品等をご提供するなど、お客様の発展に寄与することを目指した金融仲介機能の発揮に努めています。

創業・第二創業支援

新たに事業を立ち上げる方や創業間もない方の支援に積極的に取り組んでいます。

当金庫では、創業資金のご融資だけでなく、創業までの準備や創業計画書の作成サポート、創業後のフォローを大切にしており、専門家の紹介やビジネスマッチング等による継続的なご支援により、事業が軌道に乗るようお手伝いしています。

2023年度も、地方公共団体や外部関係機関等と連携したサポート活動を行い、当金庫営業エリア内の創業機会の増加に努めました。

2023年度実績

創業支援実施先数	143先
うち創業支援融資先数	44先
創業支援融資金額	336百万円



関東信用金庫協会
令和5年度創業支援事例コンテスト
で最優秀賞を受賞!

2024年4月10日、関東信用金庫協会が主催する「令和5年度創業支援事例コンテスト」が信用金庫会館京橋別館にて開催されました。

当金庫は、大原支店の創業支援先「A' Culture (エーカルチャー) 株式会社」様の創業事例にて応募し、参加した 21事例の中から最優秀賞を受賞することができました。

本業支援

お取引先企業のさらなる成長と発展をサポートするため、販路開拓等の売上増加や、商品・サービス等の付加価値向上に資する本業支援についても積極的に取り組んでいます。

また、お取引先企業が抱える課題・悩み等に対し、専門的な目線からのアドバイス・解決策が提案できるよう、外部機関・外部専門家と連携したサポートも実施しています。

2023年度も、「第6回旭ウレシイ商談会」を開催し、24先の事業者の方に参加いただき、42件の商談が行われました。

2023年度実績

本業支援実施先数	227先
うち販路開拓支援先数	139先
うち商品・サービス等の付加価値向上への支援先数	74先
うち外部専門家・外部機関と連携した支援を実施した先数	117先

※販路開拓支援は、ビジネスマッチングの提案、商談会参加の提案、売上拡大に繋がる外部専門家等活用の提案などを実施した先数。

経営改善・事業再生支援

お取引先企業の経営改善を後押しするため、経営改善計画の策定支援に取り組んでいます。また、実効性のある経営改善支援活動につなげるため、外部機関・外部専門家とも積極的に連携を図っています。

当金庫では、お取引先企業のライフステージに発生するさまざまな課題に対する解決策を検討・提案することを目的に、本部および営業店が連携して支援する態勢を構築しています。

2023年度実績

経営改善計画策定支援先数	28先
うち外部機関・専門家と連携先数	28先
課題解決策の提案・対話先数	140先

事業承継・M&A支援

地域における円滑な事業承継を推進するため、「千葉県事業承継・引継ぎ支援センター」と連携した事業承継の個別相談会を毎年開催しています。また、「千葉県弁護士会」、「千葉県中小企業診断士協会」と連携し、お客様に応じた専門家の紹介も行える体制としています。M&A支援については、M&A仲介会社と連携して取り組んでいるほか、近隣エリアでの小規模なM&Aの実現を支援する独自サービス「ちょうしんきんM&Aサポート」に取り組んでいます。「事業承継」と「事業の発展」という2つの課題を解決することで、「雇用の維持」と「地域経済の活性化」を実現することを目指し、専門家と連携しながら一貫したサポートを行っています。

2023年度実績

事業承継支援実施先数(M&A含む)	92先
-------------------	-----

「銚子創業スクール」に講師として登壇

第6回旭ウレシイ商談会

事業承継案件検討会

経営者保証への対応

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

2023年度実績

新規に無保証で融資した件数	1,345件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	52.91%
保証契約を解除した件数	83件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件

地域金融円滑化への取組み

地域金融円滑化のための取組み方針

地域の健全な事業を営む事業者及び個人に対して必要な資金を円滑に供給していくこと、ならびに地域の事業者の経営相談・経営指導および経営改善に関するきめ細やかな支援に取り組むことは、当金庫の最も重要な課題の一つであると認識し、適切なリスク管理体制のもと、金融仲介機能の発揮に真摯に取り組んでまいります。

金融円滑化に関する相談窓口

●貸付条件の変更等や返済額の負担軽減に関する相談窓口

お客さまのご利用店舗窓口
電話番号:P38～P39「店舗のご案内」にて
ご確認ください。
受付時間:月曜日～金曜日の9:00～15:00(窓口)
9:00～17:00(お電話)
(祝日などの信用金庫休業日は除きます。)

●苦情等に関する相談窓口

銚子信用金庫 お客さま相談窓口
住所:〒288-8686
千葉県銚子市双葉町5番地の5
TEL:0120-600-181(フリーダイヤル)
受付時間:月曜日～金曜日の9:00～17:00
(祝日などの信用金庫休業日は除きます。)



豊かな地域社会の実現



地域に根差した活動

「金融教育出前授業」の開催

「お金の使い方を学ぼう!」をテーマに、銚子市内の全小学校11校で金融教育出前授業を行い、延べ325名の児童にお金の役割や使い方にについて学んでいただきました。今後も「未来を担う子供たちへの金融教育・教育機会の提供」を目的に、積極的に取り組んでまいります。



「教育資金についての説明会」の開催

地域の高等学校にて、進学を控えたお子さまを持つ保護者の方を対象に、大学進学に係る費用について理解を深めていただくことを目的とした「教育資金についての説明会」を開催しています。



「ウレシイくらしのセミナー」の開催

「地域のお客さまへ、日常の暮らしに直結する様々な情報をご提供すること」を目的に、2018年度から「ウレシイくらしのセミナー」を各地区で開催しています。2023年度は、銚子会場、茨城会場、旭会場にて「終活」をテーマに開催し、延べ102名のお客さまにご参加いただきました。



銚子みなとまつり花火大会観覧企画

2023年8月5日、千葉県立銚子特別支援学校の児童・生徒達を当金庫8階ロビーへご招待し、花火大会の臨場感を味わっていただく企画を実施しました。当日は、108名が来場し、4年ぶりに通常開催された「銚子みなとまつり花火大会」をお楽しみいただきました。



地域環境の保全



脱炭素経営サポート

国際的に温室効果ガスの排出量削減に向けた取組みが進められているなか、中小企業においても脱炭素の視点を織り込んだ経営（脱炭素経営）の重要性が高まっています。当金庫では、「省エネルギー設備投資に係る利子補給金」事業の指定金融機関として、省エネ診断や各種補助金申請のサポートなどを含め、脱炭素経営に向けた支援に積極的に取り組んでいます。



中小企業の脱炭素化セミナー

エコカー・エコ設備等への金利割引

当金庫のSDGsへの取組みの一環として、電気自動車など環境にやさしい車を新車で購入する方、オール電化等のエコ設備を修繕・購入する方を対象に金利割引を実施しております。詳しくは営業店窓口または営業担当者までお問い合わせください。



エコカー・住宅エコ設備等金利割引のご提供

清掃活動

「ゴミのない美しい環境作りと地域貢献」を目的に、銚子市の君ヶ浜海岸清掃や各営業店で地域の清掃活動を行いました。



地域清掃



君ヶ浜海岸清掃

SDGsイベント② こどものみらい古本募金

2023年8月1日～9月15日の期間、信金中央金庫が行う「こどものみらい古本募金」に参加しました。804冊の古本を回収し、「こどもの未来応援基金」を通じて、子どもたちを支援するNPO等の団体に57,861円を寄付しました。



ガバナンスの強化



当金庫職員のスキル向上への取組み

お取引先企業のライフステージに応じた質の高い金融サービスを提供するため、職員のコンサルティング能力向上にかかる研修の実施や外部研修への派遣を積極的に行ってています。



マネジメントスキル向上研修会

2023年度実績

研修実施・派遣回数	75回
研修参加・派遣人数	1,086人

ワークライフバランスへの取組み

当金庫では「ワークライフバランス推進室」を設置し、仕事と生活を両立できる働きやすい職場環境づくりに取り組んでいます。職員がいきいきと働ける職場をつくることによって、お客さまへのより質の高いサービスの提供を実現するとともに、地域社会に貢献することを目指しています。



働きやすさの向上

- ノー残業デーを実施
- 「リフレッシュ休暇」の取得促進(最大9日間)
- 復帰再雇用制度(※)
- 有給休暇の時間単位取得制度
- 介護休暇、子の看護休暇の時間単位取得制度

※復帰再雇用制度は、家事に専念する為やキャリアアップの為に退職した職員が改めて就業を希望する場合、再雇用をバックアップする制度です。

育児・介護支援制度

- マタニティ休暇
- 育児休業
- 育児短時間勤務
- 子の看護休暇
- 介護休業
- 介護短時間勤務
- 企業主導型保育施設



当金庫で利用できる制度や手続きについてまとめたハンドブックを職員に配付し、わかりやすく制度を解説しています。

SDGsイベント③ ちようししんきんフードドライブ

食品ロスを削減する取組みの一環として、2024年2月10日、イオンモール銚子にて入庫2年目の若手職員の企画運営による「ちようししんきんフードドライブ」を開催しました。当日は約30名の方にご来場いただきました。ご来場いただいた方からは、「若手の職員がこのような活動をしているのはとても良いことだと思います。ぜひ続けてほしいです。」とのお言葉をいただきました。回収した食品約166kgは、ちようしサポートセンターーやフードバンクしばに寄付しました。

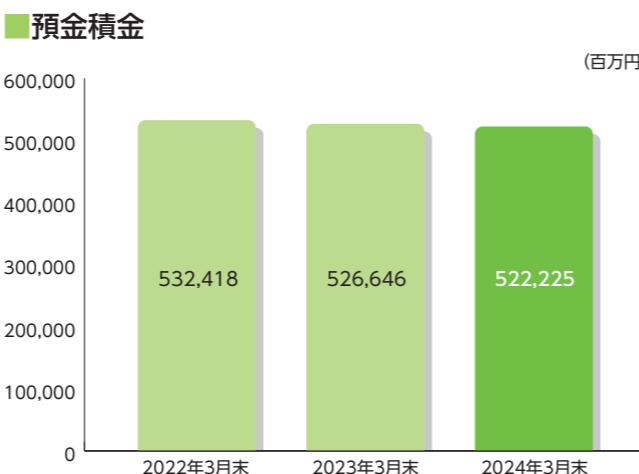


預金積金

預金積金は、個人の流動性預金は増加した一方、定期性預金の減少により、前期比44億円減少の5,222億円となりました。

2023年度

5,222億円

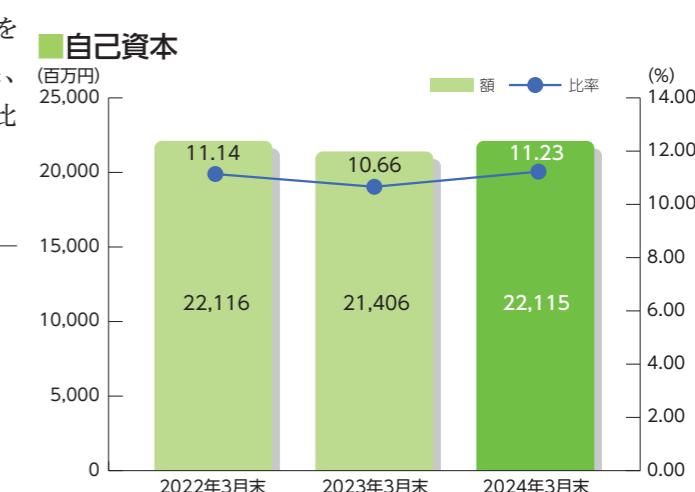


自己資本比率

利益の外部流出を抑制して内部留保の積み上げを行い、自己資本の充実を図っております。その結果、自己資本額は709百万円増加し、自己資本比率は前期比0.57ポイント上昇の11.23%となりました。

2023年度

11.23%



貸出金

貸出金は、課題解決に着目したご融資のご提案に加え、各種個人向けローンのご提供、地公体等向け融資の推進などにより、前期比36億円増加の1,660億円となりました。

2023年度

1,660億円



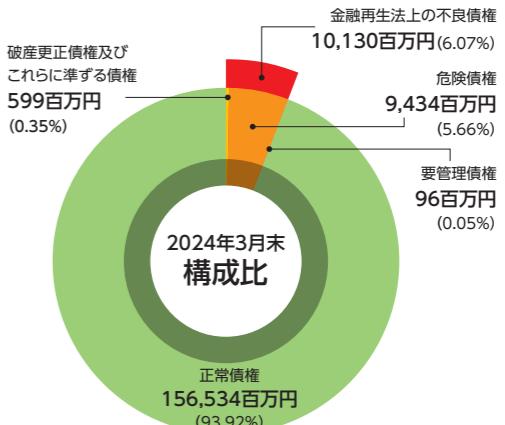
不良債権比率

毎期年度当初に策定する不良債権処理計画に基づいて処理を進めるとともに、事業再生や経営改善等の支援にも積極的に取り組んでいます。不良債権額は前期比1,224百万円増加の10,130百万円となりました。また、不良債権額の増加により、不良債権比率は0.61ポイント上昇の6.07%となりました。

2023年度

6.07%

金融再生法開示債権

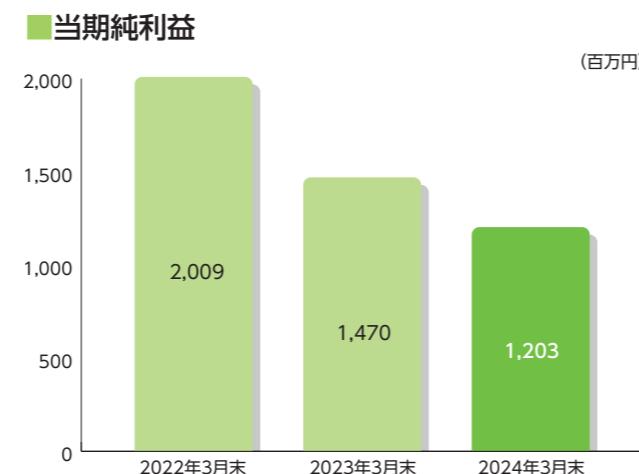


当期純利益

資金運用収益および役務取引等収益が順調に推移した一方、ポートフォリオの入替に伴う国債等債券売却損の計上等により、当期純利益は前期比267百万円減少の1,203百万円となりました。

2023年度

1,203百万円



／ お客様にやさしい店舗づくり

バリアフリーへの取組み

ご高齢の方や体が不自由なお客さまにも配慮した店舗づくりを進めています。

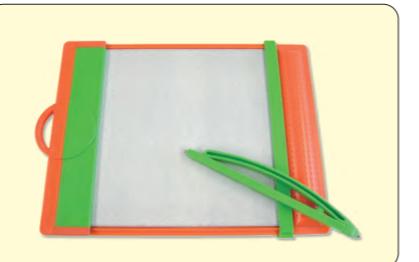
視覚障がい者の方で、ATMでの振込手数料が困難なお客さまは、窓口にお申付けいただければ振込手数料をATM扱いの手数料と同額でご利用いただけます(窓口にて身体障害者手帳の提示をお願いしています)。



携帯助聴器(全店舗配備)



音声案内ハンドセット付ATM(全店舗配備)



携帯筆談器(全店舗配備)



多目的トイレ(橋本支店)



店舗入口スロープ(千潟支店)



座って書ける記帳台(飯岡支店)

認知症サポート

ちようしんきんでは、2013年度に全役職員が「認知症センター」になりました。その後も毎年、新入職員を対象に「認知症センター」養成講座を開くなど、サービス向上ならびに認知症の方やそのご家族が安心して生活できる社会の実現に向けた取組みを推進しています。

2022年3月には、ご高齢の方の認知・判断能力の低下に備えるためのサポートを行うとともに、異変を早期に察知し、必要に応じて社会福祉機関等と連携して対応していくこととする「銚子モデル」を策定し、全店で実施しています。

今後も、役職員全員が認知症の方やそのご家族をあたたかく見守る応援者として、活動を継続してまいります。



／ ホームページのご案内

ちようしんきんホームページの特徴

- ①スマートフォンやタブレットからも、見やすく、使いやすくなるよう、自動的にレイアウトが最適化されます。
- ②より見やすく、クリックやタップ等の操作がしやすくなるよう、画面のサイズを横に広げ、各項目のアイコンを大きくしています。
- ③お客さまが目的のページにより素早く辿り着くことができるよう、「個人のお客さま」向けの情報、「法人・事業者のお客さま」向けの情報を整理するとともに、それぞれの中でも目的別にメニューをまとめています。

お使いの検索サイトから 検索 <https://www.choshi-shinkin.co.jp/>



／ SNSのご案内

当金庫の公式SNSアカウントでは、当金庫の取組みや各種サービスのご案内、地域情報などを発信しています。
また、Instagramの【新卒採用】アカウントでは、就活生が気になる採用情報について発信しています。

Instagram



▲ 銚子信用金庫【公式】
https://www.instagram.com/choshi_shinkin/



▲ 銚子信用金庫【新卒採用】
https://www.instagram.com/choshin_recruit/



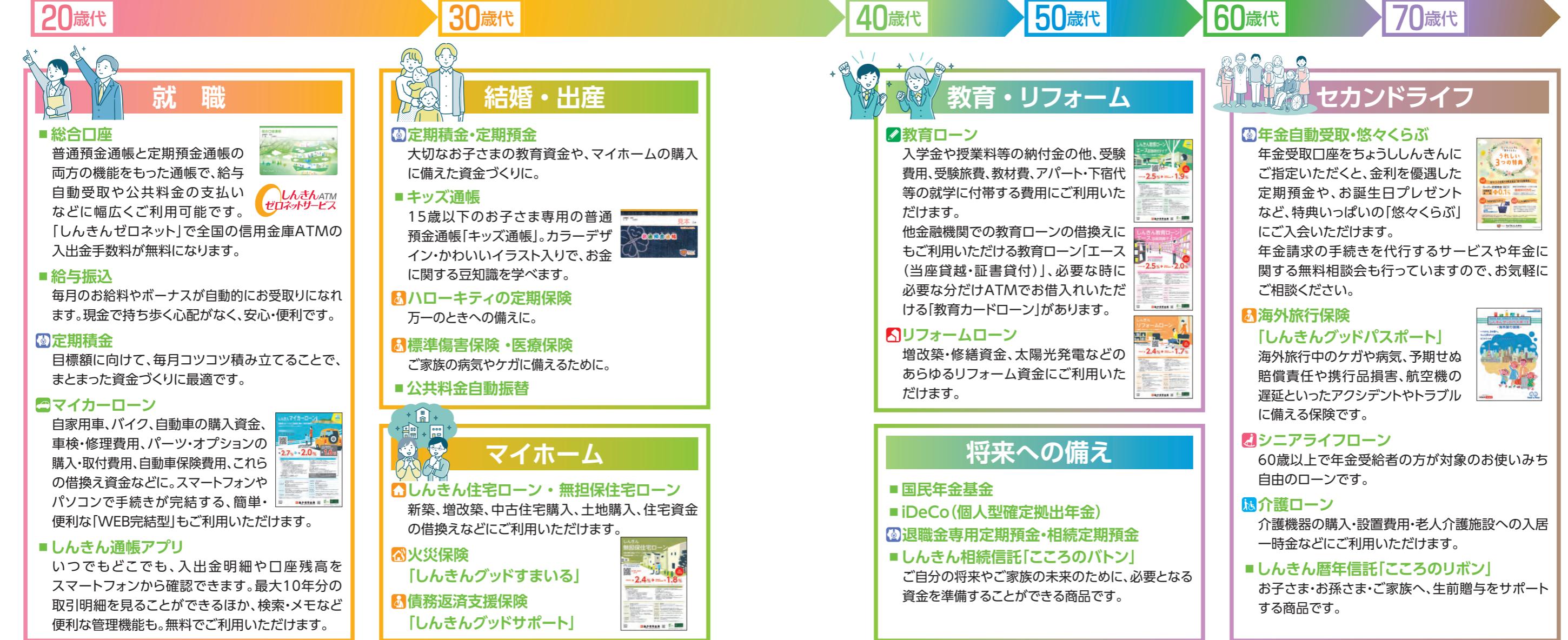
Facebook



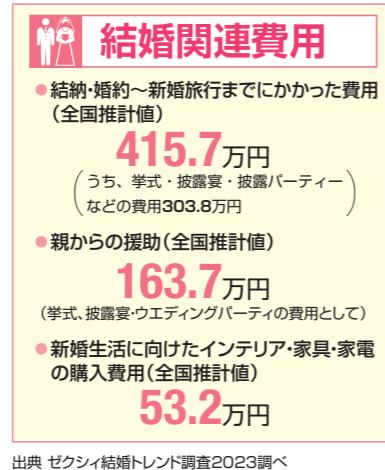
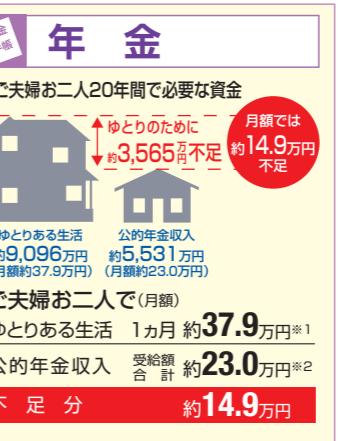
<https://www.facebook.com/choshishinkin/>



ライフプランによるご提案



出典 総務省統計局「家計調査報告(貯蓄・負債編)−2024年」より

出典 ゼクシィ結婚トレンド調査2023調べ
新婚生活実態調査2023
(リクルート ブライダル総研 調べ)出典 独立行政法人住宅金融支援機構
「2022年度フラット35利用者調査報告」より出典 文部科学省「令和4年度 子どもの学習費調査」「令和4年度 私立高等学校等の生徒等納付金平均額」日本政策金融公庫(国民生活事業)
「令和3年度教育費負担の実態調査結果(国の教育ローン利用債務者世帯)」をもとに試算※1 出典 生命保険文化センター「令和4年度 生活保障に関する調査」より老後を夫婦2人で暮らしていく上で必要と考える費用
※2 出典 厚生労働省「令和6年度の年金額について」より※治療費・食事代・差額ベド代を含む。
高額療養費制度を利用した場合は利用後の金額。※2 施設サービス費の自己負担【一般(1割負担)
内訳 居住費・67,500円 食費・47,400円】

■ 特殊詐欺にご注意ください

電話やメール、SNSなどを利用した悪質な詐欺行為が多発しています。振り込め詐欺、還付金詐欺、投資詐欺など手口も巧妙化し、年齢を問わず被害に遭う可能性がありますので、十分ご注意ください。

詐欺被害に遭わないために

- 詐欺被害に遭わないためには、「犯人と直接話さないこと」が特に重要です。電話に出る前に「詐欺被害防止のため通話を録音する」等の警告音声を流したり、常に留守番電話設定にしておき、電話に出る前に「相手の声」を確認したりするなどの対策が有効です。
- 少しでも「何かおかしい」と感じた場合は、一人で判断せず、お振込みや現金お引出しを行う前に、ご家族や最寄りの警察に相談しましょう。(当金庫の窓口にも遠慮なくご相談ください。)
- 家族だけがわかる「合言葉」を決めておきましょう。
- 不審な電話などがあった場合の対処方法を事前に確認しておきましょう。

振り込め詐欺などの被害防止に向けた当金庫の対応

当金庫では、他の金融機関・警察等と連携し、振り込め詐欺の撲滅に積極的に取り組んでいます。

振り込め詐欺をはじめとした特殊詐欺の被害防止を目的として、キャッシュカードによるATMでのお振込みや、お客さまが多額の現金によるお引出しをご希望された場合、以下の対応を実施しています。
ご理解とご協力ををお願いいたします。

- 当金庫でキャッシュカードをお持ちの70歳以上、かつ、過去3年の間にキャッシュカードによるお振込みをされていないお客さまを対象に、ATMでのお振込みを制限させていただいております。
- 当金庫でキャッシュカードをお持ちの70歳以上、かつ、過去3年の間にキャッシュカードによるお引出しをされていないお客さまを対象に、ATMでのお引出しが1日10万円を限度とさせていただいております。
- 現金のお使いみちを確認させていただいております。
- 現金に替えて「自己宛小切手(預金小切手)」のご利用をお勧めする場合がございます。
(本対応による自己宛小切手の発行手数料は無料とさせていただいております。)
- 詐欺被害が疑われる場合には、ご家族や警察に連絡したうえでご対応させていただく場合がございます。

特殊詐欺に関する当金庫のお問い合わせ・ご相談窓口

連絡先：銚子信用金庫 お客さま相談窓口 TEL: 0120-600-181
受付時間：月曜日～金曜日の9:00～17:00(祝日などの信用金庫休業日は除きます。)

■ インターネットバンキングの不正被害にご注意ください

インターネットバンキングを安全にご利用いただくために、お使いになるパソコンのセキュリティ対策等について、以下の点をご確認くださいますようお願いいたします。

インターネットバンキングの不正被害に遭わないために

- IDや暗証番号(パスワード)、お客様カード、申込書控えは、厳重に管理・保管していますか？
- パソコンのOSやブラウザは、最新版にアップデートしていますか？
- セキュリティ対策ソフトを導入していますか？
- スパイウェアやウイルス、フィッシング詐欺に注意していますか？
- 使用するパソコンは、インターネットバンキング業務に限定していますか？
- 振込(資金移動)の1回あたり1日あたりの限度額は最小限に設定していますか？

インターネットバンキングをより安全にご利用いただくために

- セキュリティソフト「Rapport(ラポート)」のご利用をおすすめしています。
※「Rapport」は、IBM社が提供する無料セキュリティソフトです。
 - インターネットバンキングを狙ったウイルスを検知・駆除します。
 - インターネットバンキングで使用する通信情報の改ざんを防ぎます。
 - インストールするだけで、自動的に機能します。また、ほかのセキュリティソフトとの併用ができます。
 - 無料でご利用いただけます。
- ワンタイムパスワード(ソフトウェアトークン)のご利用をおすすめしています。
 - ワンタイムパスワードは、ご利用時に都度変更される1度限りのパスワードです。
 - 従来の「契約者ID」「ログインパスワード」等による認証のほかに、このソフトウェアトークンによって生成される「ワンタイムパスワード」による認証を追加することで、不正アクセスや不正操作に対するセキュリティを高めることができます。

※上記の対策を講じても、セキュリティ対策が万全になるわけではありませんが、より安全性を高めることができます。
※万一、不正な引出しを確認された際には、早急に当金庫へご連絡ください。

インターネットバンキングに関する当金庫のお問い合わせ・ご相談窓口

連絡先：しんきんインターネットバンキングヘルプデスク TEL:0120-14-7252
受付時間：平日 9:00～22:00 / 土日祝日 9:00～17:00



コンプライアンス(法令等遵守)への取組み

当金庫では、「法令等遵守方針」を定め、役職員のコンプライアンス意識の高揚を図り、法の正しい理解のもと法令等遵守の姿勢を貫き、誠実かつ公正な業務運営に努めています。

法令等遵守方針

- ① 信用金庫の持つ社会的責任と公共的使命を自覚し、責任ある健全な業務運営に努めます。
- ② あらゆる法令・規則・規範を厳格に遵守し、社会の批判を受けることのないよう、適正な業務運営に努めます。
- ③ 社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力に対しては、断固とした姿勢で対応します。
- ④ お客さまや地域社会からのニーズに応え、地域経済・地域社会の発展に貢献します。
- ⑤ 経営情報を公正かつ積極的に開示し、広く地域社会とのコミュニケーションを図ります。
- ⑥ 職員の人権、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保します。

コンプライアンス態勢

- コンプライアンスの具体的な実践計画として、毎年度、「コンプライアンス・プログラム」を策定し、同プログラムの遂行により、コンプライアンス態勢の充実・強化に努めています。
- 総務部経営管理課を「コンプライアンス統括部門」とし、当金庫に散在する法令等遵守に関する情報等を一元的に収集・管理・分析・検討のうえ、適時に適切な措置・方策を講じる体制としています。
- 各部・各店に「コンプライアンス責任者」を配置し、コンプライアンス統括部門と連携し、職員への教育・指導、啓蒙活動等を実施し、適切な業務運営に努めています。
- 法令等遵守について検討・協議する横断的な組織として「コンプライアンス委員会」を設置し、不祥事の防止、お客さまからのご意見への対応等、コンプライアンス全般について協議を行っています。
- 毎年度、コンプライアンス責任者研修会を実施するほか、弁護士等の専門家を講師に招き、コンプライアンス特別研修会を実施しています。



コンプライアンス責任者研修会

反社会的勢力への対応

当金庫は、社会の秩序や安全に脅威を与え、健全な経済・社会の発展を妨げる反社会的勢力との関係を遮断するため、「反社会的勢力に対する基本方針」を定め、これを遵守しています。また、普通預金など各種預金規定や信用金庫取引約定書等に暴力団排除条項を導入し、反社会的勢力との取引防止・関係遮断に努めています。

反社会的勢力に対する基本方針

- ① 反社会的勢力との取引を含めた関係を遮断し、不当要求に対しては断固として拒絶します。
- ② 反社会的勢力による不当要求に対し、職員の安全を確保しつつ組織として対応し、迅速な問題解決に努めます。
- ③ 反社会的勢力に対して資金提供、不適切・異例な取引および便宜供与は行いません。
- ④ 反社会的勢力による不当要求に備えて、平素から警察、暴力追放運動推進センター、弁護士などの外部専門機関と緊密な連携関係を構築します。
- ⑤ 反社会的勢力による不当要求に対しては、民事と刑事の両面から法的対抗措置を講じる等、断固たる態度で対応します。

マネー・ローニング及びテロ資金供与対策への取組み

当金庫は、マネー・ローニング及びテロ資金供与の防止を経営上の最も重要な課題の一つとして位置づけ、コンプライアンス部門を統括する理事をマネロン・テロ資金供与対策の責任者として選任し、マネー・ローニング及びテロ資金供与の脅威に対し、組織として適切に対応できる管理態勢の構築に努めています。

なお、お客さまのお取引が『犯罪収益の移転の危険性が高いものとして「疑わしい取引」の届出に該当する取引』に該当すると認識した際は、当金庫は速やかに監督官庁に「疑わしい取引」の届出を行うとともに、継続的な取引モニタリングの実施や取引制限を行うことが義務付けられています。

そのため今後は、金融当局等の指導により、当金庫では、マネー・ローニング及びテロ資金供与のリスクが高いと判断せざるを得ない一部のお客さまにつきましては、通常よりも厳重な取引時確認の実施や、お客さま情報のご提供をお願いさせて頂くとともに、そのご回答の内容、状況に応じまして、当該お取引をお断り、または一部お取引を制限させて頂くことがあります。

お客さまには一部ご不便をお掛けすることが予想されますが、何卒趣旨をご理解頂くとともに、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

定期的なお客さま情報の確認に関するお願い

マネー・ローニング及びテロ資金供与対策の一環として、すべてのお客さまに、お名前、ご住所、生年月日、お取引の目的などを定期的に確認させていただく取組みを行っております。

今後もお客さまとのお取引を円滑にご継続させていただくための必要な確認手続きとなりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

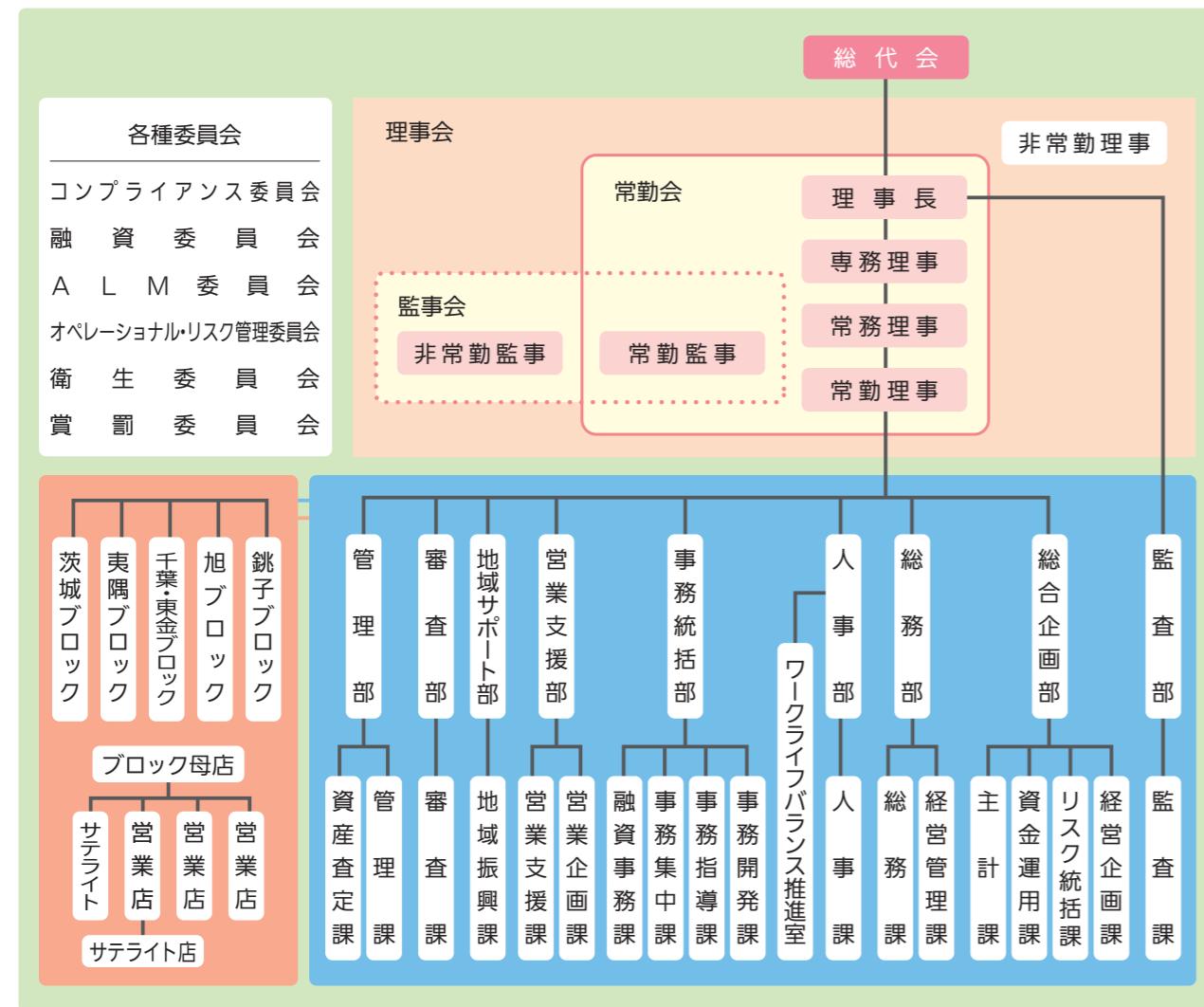


組織図・役員一覧

銚子信用金庫の最高議決機関は総代会であり、議決権は総代一人一票制をとっています。総代は定款の定める方法によって、5つの選任区域それぞれの会員の中から選任されます。任期は3年で、2024年6月末現在132名の方が選任されています。

また、総代会では、理事および監事が選任され、理事に

組織図 (2024年6月末現在)



役員一覧 (2024年6月末現在)

理事長(常勤) 森山博志	理事(非常勤) 伊藤浩一(※1)	監事(常勤) 田向一男
専務理事(常勤) 高木一郎(※1)	理事(非常勤) 大里忠弘(※1)	監事(員外) 木村 豊(※2)
常務理事(常勤) 飯島良春	理事(非常勤) 川嶋義夫(※1)	監事(員外) 近藤典子(※2)
常務理事(常勤) 高橋 豊	理事(非常勤) 阿部典義(※1)	
常勤理事(常勤) 越川晴行	理事(非常勤) 木村栄宏(※1)	

(※1)の専務理事および理事は、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。
(※2)の監事は、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

信用金庫を結ぶセーフティネット

当金庫は、お客さまに安心してお取引いただくため、「信用金庫経営力強化制度」に参加しています。これは、信用金庫の経営の健全性を高め信用金庫業界の信用力の維持・向上を図るため、私たち信用金庫と一般社団法人全国信用金庫協会、信金中央金庫が一体となって創設したものです。いわば業界の総意にもとづくセーフティネットで、さらなるみなさまの安心を支えます。

信金中央金庫は、私たち信用金庫業界の中央機関で34兆円の資金量を有し、連結自己資本比率25.46%、

不良債権比率0.24%など極めて経営内容の優れた信用金庫のセントラルバンクです(2024年3月末現在)。

日本格付研究所(JCR)から高い信用力を示す《AA》の評価を受けているほか、格付投資情報センター(R&I)からも《A+》の評価を受けています。また、外資系格付会社であるムーディーズ社およびS&P社からも、それぞれ《A1》《A》という高い評価を受けています。

※各社の格付は2024年3月末現在のものです。

信金中央金庫は全国の信用金庫を堅い絆でガッチリ結ぶ中央金融機関です。
豊富な資金量で地域の信用金庫とともに安心と信頼のサポートを行っております。

信用金庫のセントラルバンク
信金中央金庫
SCB
(2024年3月末現在)
資金量 34兆円
連結自己資本比率 25.46%
拠点数 国内14店舗
海外 6拠点
会員数 254金庫

堅い絆のネットワーク

地域経済のパートナー
信用金庫
Face to Face
(2024年3月末現在)
信用金庫数 254金庫
店舗数 7,077店舗
会員数 約878万人
役職員数 約9万7千人
預金量 約161兆円

信用金庫経営力強化制度

信用金庫業界では、信用金庫の健全性の確保および業界全体の信用力の維持・向上を図るために、2001年4月に「信用金庫経営力強化制度」を創設しました。この制度は、経営分析制度、経営相談制度、資本増強制度の3つ

の制度により構成され、信用金庫のセントラルバンクである信金中央金庫がこの3つの制度を運営することにより、信用金庫の経営力の強化および経営悪化の未然防止を図るもので

